

満1歳で～す！



杉本猛さん(古野牛川)の長男 莞太くん

石上線バスの運行廃止について

東通村で下北交通株式会社へ運行委託をしております石上線バスについて、平成27年3月31日(火)をもちまして運行を廃止することになりましたので、お知らせいたします。

戸籍のまど

(1月届出分)

★お誕生おめでとう

須道 翔叶(辰徳) 鹿橋

相内 莉亜那(摩名斗) 老部

松橋 杏依(良之) 砂子又

★ご結婚おめでとう

伊勢田 翼(白糠)

古川 廉子(むつ市)

★お悔やみ申し上げます

川口 光政(古野牛川) 77歳

田野 武光(向野) 74歳

吉光 きそ(白糠) 87歳

加糠 かつ(尻労) 76歳

津花 フメ(蒲野沢) 98歳

伊勢田 三雄(白糠) 86歳

～ 下北のすべてがジオになる ～

東通村を含む下北5市町村では、下北全体がジオパークとしての認定を受けるための取り組みを行っています。

昨年の申請では残念ながら認定には至りませんでした。しかし、下北に存在する地質資源(恐山・仏ヶ浦・尻屋崎・猿ヶ森砂丘…等)の価値は素晴らしいものと認められ、今後は地域を巻き込んだ具体的な活動、ガイド体制の充実や市町村単位の交流・連携が求められています。

今後もガイド員の募集・育成等の取り組みを行っていきますが、地域の皆さんにまずはジオパークについて知ってもらうため、私たちの住む東通村の地質(ジオ)資源を簡単に紹介します。

私たちの住む東通村は下北の東海岸、太平洋と津軽海峡沿いに位置しています。それゆえ、①岩屋地区～尻屋崎～尻労地区にかけては、地球の動きによって遠く離れた太平洋の海底から運ばれた堆積岩を波打ち際に見ることができます。この地層と見た目の印象は似ていますが、②老部地区～白糠地区にかけては火山活動によって形成された荒々しい火成岩の地層を見ることができ、岩質の違いを観察できます。そして、③尻労地区～小田野沢地区(特に猿ヶ森地区)にかけては広大な砂丘が存在し、この砂丘と深く関係するヒバの埋没林や湖沼群が存在します。一方、津軽海峡沿いに目を移すと、④大利地区～稲崎地区にかけては、海面が上下を繰り返した痕跡や生痕が見える壮大な海食崖を望むことができます。また、⑤村内の中央部はかつて地殻変動によって海面から隆起した丘陵地や河成段丘が見られます。その他、村内の海岸線は長い年月をかけて隆起と浸食を繰り返した海成段丘がよく観察できます。

こういった地形の特徴は、各地区に特色のある漁業・農業・畜産の生業と深い関わりを持ち、各地区の習俗や集落活動の背景にもなっています。今後さまざまなジオパーク活動を行っていくに当たっては、地域の皆さんの知識や経験がとても重要です。ガイド員への参加と併せてご協力をお願いいたします。

< ガイド員などへご興味のある方は経営企画課(27-2111)までご連絡ください。 >

ジオパーク(活動)とは?

科学的・歴史的に価値のある地質や地層を、地域の生活や文化風習との関わりと共に理解し、必要な保全を図りながら、環境・生態を含めた教育活動や観光などに活用することで地域づくりや地域資源の利活用につなげていく取り組みです。